



日本経済の復興を目指して



(大門支部)

支部総会・ 支部懇談会 開催



(大島支部)



(小杉南支部)



(下支部)



(小杉北支部)

平成二十四年度支部総会、支部懇談会が二月六日から二十日にかけて開催された。

小杉北・南支部では前任者の辞任に伴い支部選出総代五名を補充選任した。総会終了後、支部懇談会が開催され、平成二十四年度事業進捗状況を報告し併せて平成二十五年度事業計画策定に伴う要望事項について意見交換を行なった。

意見交換(抜粋)

Q 商工まつりの統合について問う。

A 平成二十五年度の市補助金はまだ決まっていない。補助金に見合った運営を行なうという考え方もあるが、今後の対応については事業委員会で協議し、理事会に提案したい。

Q やぶさめ看板の修繕を問う。

A 三十年前に下村商工会青年部が設置したもので、昨年四月の強風により看板がめくれてしまった。設置当時よりも野外広告への規制が厳しくなっており、高さを低くしたうえでイラストや写真の掲載を取りやめ、矢印のみの看板となる。協賛企業名の掲載や予算などについては今後検討を続ける方針である。

新湊大橋開通を追い風に 新春懇談会

射水市商工会の新春懇談会は一月二十二日、大門総合会館において役員、来賓ら八十名が出席し開催された。

懇親会に先立ち、今年度より新たに実施された、射水市商工会優良事業所表彰の伝達が行なわれた。



開会挨拶では申田会長が、「今年四月には射水市商工会は合併して丸五年を迎えます。私も商工会は行政と一体となり地域の活性化を推進してきてまいりました。今後小規模事業者に対する一層の支援を商工会が先頭に立って頑張っていくますので、本年も変わらぬご愛顧をお願いします。」と決意を述べた。

引き続き夏野市長、高橋市議会議長が祝辞を述べた。夏野市長は「政権が代わり、安倍内閣がスタートしてから円高に歯止めがかかり、株価も上がっておりませんが、まだまだ景気の回復を地域の事業所の皆様が肌で感じる状況には至っておりません。昨年九月には新湊大橋が開通し、二年後には北陸新幹線が金沢まで開業します。これらの大きな追い

風を逃すことなく、賑わいをさらに生み出していけるように取り組み、橋周辺だけでなく射水市全体へ効果を波及させていけるように取り組んでいきたい。商工会員の皆様もそれぞれの立場、地域でご活躍いただきたい。」と述べた。
四方県議の乾杯の発声で懇親会に移った。



○表彰伝達

◇射水市商工会優良事業所表彰
ユニコネルモンド 森水 醸冶

市補助金要望 四八、八〇九千円
射水市長・同議長との懇談会

新春懇談会に先立ち、市長、議長他市幹部と商工会長以下商工会執行部が出席し、平成二十五年都市補助金要望並び地



域振興策について懇談会を開催した。

○平成二十五年都市補助金要望

経営改善普及事業 三〇、四〇九千円

地域振興事業他 一八、四〇〇千円

第二回
射水市きらりカンパニー顕彰企業
株村中手芸に選考委員特別賞

射水市商工協議会（射水市商工会・射水商工会議所）では、市内の商工業の振興並びに地域の活性化を目指し、「きらり」と輝く企業を顕彰するもので、地域経済のけん引役として更なる飛躍を期待する企業に送られる。

第二回目となる今年には株村中手芸に選考委員特別賞が贈られた。同社は一瞬にマイナス45度まで急冷のできる調理器『アイスクック』を開発し、素材本来の風味を活かしたジェラートの調理を可能にした。オープンな状態で調理できるためパフォーマンス性に優れているほか、地元の農産物を使った商品開発により農商工支援につながることが評価された。



わずかな掛金で「けが」「病気」「がん」を補償します。

全国商工会 会員福祉共済

福祉共済があなたの暮らしをまもります。

掛金・共済金は、
年齢・性別・職種に
関係なく一律！

充実した
入院・通院補償

国内外・24時間
フルカバー！

手術にも
手厚い補償！

高水準の入院保障と
死亡補償を両立！

【●お申し込み・お問い合わせは射水市商工会へ】

平成22年11月以降「がん」重点保証が追加されました。

全国展開支援プロジェクト 『きさらか梨』市場展開中!!

今年度、射水ブランド商品開発等 支援補助金を活用した事業を展開している。

「きさらか梨」関連商品を「とやま食の商談会in東京」や「射水産学官交流会」等に出品し、バイヤー等へのPRと商談を行った。

また、新商品開発に向けたヒントを探るため東京ビッグサイトで開催された東京ビジネスサミットの視察研修会を開催した。



2月 市内の食材を活用した「いみず丼」を試作



商工会女性部では「元気な商工会地域づくり支援事業」として市内の食材を活用した「いみず丼」を提案し、市場化を目指している。平成二十四年度は県内各地のイベントに参加し、「いみず丼」のPRに努めた。三月一日より、飲食店九店によるオリジナルの「いみず丼」販売をスタートした。

5月 いみず丼、フェスタ開催



女性部「いみず丼、市場化に向け前進中！」

11月 おいしい元気フェスティバル全国グルメ博んまいもん市



10月 ご当地グルメin高岡



9月 とやまグルメランドinおやへ



「いみず丼、販売店 随時募集しております

申込・問い合わせ 射水市商工会大門支所 TEL:52-3510 FAX:52-4725

ネットde記帳

インターネットで 事業所・商工会・税理士さんをつなぐ会計システム

- ◆インターネットでいつでもどこでも利用可能
◆税法改正等に伴うバージョンアップは不要
◆データは商工会連合会が保管管理

- ◆パソコンソフトのインストールは不要
◆システムや作成データのバックアップは不要
◆データは暗号化により改ざん、流出を防止



お問い合わせ・お申し込みは… 射水市商工会 TEL.0766-55-0072

部
会
事
業

薬業部会薬師講・新年懇談会
業界発展と家内安全を祈る

一月八日、射水市大門総合会館にて薬師講と新年懇談会を開催した。

薬師講は、薬業と農耕の神とされる神農像に玉串を奉納する行事であり、十社大神の宮城宮司の御祓いの後、来賓や奈田部会長らが玉串を捧げ、参加者全員で業界の発展を祈った。

また、新年懇談会では、奈田部会長が「家庭薬配置業は、医療関連業としての自覚を持ち、我々の元旦でもある本日の薬師講を機に、今後更に研鑽しなければならぬ。」と挨拶し、夏野市長・津田副議長らの来賓を囲んで懇談をした。

なお、薬師講に先立ち射水市民病院麻野井院長を講師に「健康で生き生きするための生活習慣」と題した講習会を開催し、健康に関する正しい知識の習得に努めた。



商業部会「経営セミナー」
マズい店の方がマシ?

一月二十九日、大門総合会館において講師に富田英太氏を招き経営セミナーを開催した。

講演ではラーメン屋の開業を例に、お金をかけずにできる最大の集客手法として口コミの有効な使い方を紹介された。

ラーメン屋を開業した当日にチラシを撒けば集客が見込めるが、その後開業したラーメン店について感想を求められた人がひとたび「別、たいしたことはないよ」と答えた場合、その店に行ってみようという人はまず現れないことになる。もし「まずくて食べられるものではない」と言われていたら、どれだけまづいのか今度試してみたいという人が出てくる可能性がある。結果的に、ラーメン屋にとっては「たいしたことはない」と言う方が「まづい」と言われるより悪い評価となってしまう、数か月であえなく閉店することとなってしまった。

「繁盛店にな



るカギは第三者があなたを紹介したくなるかどうかである。何事も行動には順序があり、これを間違えると大変な事になる」と力説された。

工業部会小杉ビジネス倶楽部高経セミナー
社員に求めているのは「経営理念」の実行

二月十四日、商工会小杉本所において中央タクシー(株) 代表取締役会長宇都宮恒久氏を招き、「お客様が感動し、社員が躍動する会社づくり」と題してセミナーを開催した。同社は「日本でいちばん大切にしたい会社3(坂本光司著)」で、人を大切にしているのしあわせを念じた経営を貫いている会社として紹介されている。

同社の特徴として、①乗務員の質の高さ(差別化要因)、②離職率の低さ(従業員の仲間意識の高さ)、③数値管理(ノルマ設定)が無い点を挙げ、従業員に求めていることは、「経営理念(お客様が先、利益は後)の実行」

であり、お客様第一の理念に基づいたサービスを徹底している」と力説した。



企業の繁栄に 特別増強運動展開中

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え



加入者	商工会会員及びその家族・従業員
被保険者	6歳から65歳までの健康な方
掛金	1口月額2,000円
加入口数	被保険者1人につき30口まで
加入期間	10年間
融 資	加入1口につき50万円(加入後6ヶ月)最高1,500万円(運転は1,000万円まで)設備7年以内 運転5年以内(融資の可否は取扱金融機関)
保 険 金	生命保険がセット

青年部資質向上セミナー

お客様の心をつかむ重要性和
ITツールの活用方法を学ぶ

十二月十三日、MORE経営コンサルティング(株)代表取締役日野眞明氏を招き、「安売りしないでお客さまをガッチリつかむコツ」身近な情報発信ツールを活かし自社のファンを増やせ！」と題して資質向上セミナーを開催し、青年部員十八名が参加した。

日野氏は始めに商売をしていくにあたって「お客様をがっちり離さない事がとても重要である」と説明され、お客様の心をつかむためには「日頃からお客様との関係を深くすること」と提言された。

その後、ITの活用について話を移し、「この時代ITを使わない企業は売上が上がらない」とお話しされ、ITの活用方法として、身近な情報発信ツール（ホームページやフェイスブックなど）の使用例が紹介された。



青年部 女性部 同友会

青年部特産品開発事業

射水市の特産品を食材とした
ギョウザの製作に挑戦中

青年部では、元気な商工会地域づくり支援事業において特産品開発を行っている。フードコーディネーター谷本互氏の指導のもと、射水市の特産品（農産物、魚介類など）を食材とした「ギョウザ」を試作している。



女性部新春講演会・新年会

人生まだまだツ！
チャレンジ精神が大切！

二月五日、講師に辻イト子氏を招いて、「いくつになっても輝きたいねん」と題して講演を開催した。

「いくつになっても輝きを」をモットーに、普通のみかん農家の主婦として農家を続けながら波乱に満ちた人生を送られたことについて語られた。周りを気にせず自分の足を一歩踏み出せば新しい自分を見つかる。

ことができる。夢をあきらめないチャレンジ精神が大切であると教えられた。

講演会終了後、「割烹 こじまや」に於いて新年懇親会を開き、民謡・踊りのアトラクションやビンゴゲームを楽しみながら部員同士の交流を深めた。



商工同友会セミナー

射水市商工同友会新春懇談会

二月十四日(木)、大門総合会館において新春懇談会を開催した。三十七名の出席のもとフリーアナウンサー相本芳彦氏を招き、「コミュニケーション上手は商売上手」をテーマにセミナーを開催した。

懇談会では、

串田商工会長、吉田県商工同友会長を来賓に地域経済の活性化等について意見交換がなされた。



マル経融資（経営改善貸付）

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度
1,500万円

利率
1.65%

(平成25年3月1日現在)

資金用途

運転資金
7年以内

設備資金
10年以内

企業規模

常時使用する従業員が
20名以下
(商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 射水市商工会本所・各支所へ

平成25年度の雇用保険料率

前年度より据え置きとなっております

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの雇用保険料率は次のとおりです。

事業の種類	①労働者負担	②事業主負担	①+②雇用保険料率
一般の事業	5.0/1000	8.5/1000	13.5/1000
農林水産 清酒製造業	6.0/1000	9.5/1000	15.5/1000
建設の事業	6.0/1000	10.5/1000	16.5/1000

※詳しくはハローワーク高岡(TEL:21-1515)へお問い合わせください

～事業主のみなさまへ～

平成25年4月1日から希望者全員の65歳までの雇用確保を図るための高年齢者雇用安定法が施行されます。

急速な高齢化の進行に対応し、高年齢者が少なくとも年金受給年齢までは意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備を目的として、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」(高年齢者雇用安定法)の一部が改正され、平成25年4月1日から施行されます。



● 改正の主なポイントは次のとおりです。

1. 継続雇用制度の対象者を限定できる仕組みの廃止
2. 継続雇用制度の対象者を雇用する企業の範囲の拡大
3. 義務違反の企業に対する公表規定の導入
4. 高年齢者雇用確保措置の実施・運用に関する指針の策定

※詳しくはハローワーク高岡(TEL:21-1515)へお問い合わせください

● 新入会員名簿 ●

事業所	代表者	住所	業種	事業所	代表者	住所	業種
昌成開発	小倉昌次	橋下条739	型枠大工工事	プティダンス	中山 祐里	戸破3046-2	菓子小売業
曙	松川 壽一	三ヶ1257	沖縄料理店	邦 鷲 工業	齊藤 邦 広	南太閤山9-86	とび工事業
パティスリーサクライ	桜井 誠	北野1553-6	菓子小売	Café 青葉	藤野 聡子	小泉270	喫茶店
みやび工務店	水持 雅人	広上107-3	建築リフォーム	稲澤療術院	稲澤 由美	二口2458-1	療術業
室江商会	室江 隆	戸破3265	建設業用機械販売	乃 村 堂	野村 広 信	調師中11-2-24	家電製品販売
農事組合法人ファーム三ヶ北部	朽木 寛	三ヶ450	穀物サービス業	ローソン小杉白石店	堀 義 治	小杉白石942-1	コンビニエンスストア
ヘアサロン・ささき	佐々木清信	戸破3230-5	理容業	Smileカイロプラクティック	鏡 森 広子	戸破1055-5	療術業
				(株)NEXT・1	古岡 佳子	小島3312-1	総菜販売

会員数

1,381名

小杉支所管内…705名
大門支所管内…340名
大島支所管内…289名
下支所管内…47名

(25年3月18日理事会承認)

各事務所の住所及び連絡先

広報委員	委員	林 博 小島
委員長 若林 啓一 加茂中部	〃	八箇かの子 島
副委員長 牧野 正明 本開発	〃	小林 誠 事務局長

■本 所 〒939-0351 射水市戸破4229番地
TEL(0766)55-0072 FAX(0766)55-3177

■大門支所 〒939-0232 射水市大門67番地
TEL(0766)52-3510 FAX(0766)52-5345

■大島支所 〒939-0274 射水市小島703番地
TEL(0766)52-1329 FAX(0766)52-4725

■下支所 〒933-0204 射水市加茂中部893番地
TEL(0766)59-2325 FAX(0766)59-2558

ホームページ <http://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu>

射水市商工会

検索

